

2023年6月30日

各 位

会 社 名 株式会社プラザホールディングス  
代表者の役職名 代表取締役社長 大島 康広  
(コード番号 7502 東証スタンダード市場)  
問 合 先 取締役財務経理部長 堤 俊之  
T E L 03-3532-8812

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月24日に、「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」を提出し、その内容について開示しております。2023年3月31日時点における計画の進捗状況について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況の推移及び計画期間

当社の直近基準日である2023年3月31日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は以下の通りとなっており、「流通株式時価総額」、「流通株式比率」については基準を充たしておりません。当社は下表のとおり、2025年3月末までに上場維持基準に適合するべく、各種取組を進めてまいります。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の適合 状況及びそ の推移	2021年6月末時点 (移行基準日)	3,006人	21,252単位	8.6億円	15.3%
	2023年3月末時点 (当社基準日)	3,517人	20,901単位	8.4億円	15.1%
上場維持基準		400人	2,000単位	10億円	25%
適合状況		適合	適合	不適合	不適合
当初計画に記載した計画期間		—	—	2025年3月末 まで	2025年3月末 まで

※ 当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

## 2. 上場維持基準の適合に向けた取組の実施状況及び評価

当社では、2025年3月末までにスタンダード市場上場維持基準達成のための計画は着実に進捗していると評価しております。流通株式時価総額の基準達成に向けての課題と取組内容は以下のとおりです。

### 1) 課題

業績の向上・株価の上昇 実効性のある業績向上策の策定と実行

既存株主による株式の売出し

取得済みの自己株式の処分

IR活動の推進・強化、投資者向けの情報発信の充実

### 2) 取り組み内容

#### ① 業績の向上・株価の上昇

モバイル市場の外部環境の変化に伴う、売上高の伸び悩みがある中で、コスト面、収益面を見直し、利益改善を図ってまいります。

また、株主還元施策については、株主の皆様へ安定した利益還元を行うことを最重要課題のひとつと考えており経営成績、財政状態、配当性向及び将来の事業展開のための内部留保の充実など、バランスを総合的に勘案して成果の配分を行うことを基本方針としております。なお、2023年3月期の期末配当につきましては、上記方針に基づき1株当たり普通配当10円といたしました。2024年3月期の配当金につきましても、一株当たり10円を予定しております。

#### 株式併合について

当社の投資単位は、東京証券取引所の有価証券上場規程において望ましいとされる投資単位の水準である「5万円以上50万円未満」の範囲を下回っております。当社の普通株式5株を1株に併合する株式併合を実施するにより、この状況の改善を図るものであります。

#### ② 流通株式比率拡大のための資本政策

既存株主による株式の売出し

・既存事業法人の所有株縮減

取得済みの自己株式の処分

・自己株式の長期的かつ計画的な活用

イメージング、ソウゾウ事業とシナジーのある会社とのM&Aやその他施策にて自己株式の長期的かつ計画的な活用を進めてまいります。

#### ③ IR活動の推進・強化、投資者向けの情報発信の充実

IR活動によるグループ現状と成長分野の周知徹底、IRの強化を通じた市場認知度の向上

・決算短信に合わせ決算説明資料の開示

・個人投資家に向けたSNSの継続的発信による当社の認知度向上

## 3. 上場基準に適合していない項目のこれまでの状況を踏まえた今後の課題と取組内容

今後も引き続き、各種施策の実施を通じて持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に取り組む、スタンダード市場の上場維持基準への適合を図ってまいります。

以 上